新任保護司のお知らせ

安藤　重夫（下丸子三丁目町会）
坂本　準一（古市町会）

人事異動のお知らせ

矢口特別出張所副所長
半沢　宏岳（企画課へ）
須藤　雅文（子育て支援課から）

千鳥小学校副校長
工藤　由美子（退職）
的場　香穂（昇任）

矢口小学校校長
井上　光広（大森第三小学校へ）
関　眞理子（出雲小学校から）

矢口西小学校校長・副校長
橋本　由美子（東六郷小学校へ）
木村　啓一（田園調布小学校から）
藤本　一成（退職）
岡部　順一郎（北糀谷小学校から）

矢口中学校副校長
小曽根　隆（石川台中学校へ）
土田　真弓（石川台中学校から）

令和7年4月 新1年生人数
令和7年4月1日現在
()内は昨年の数字

嶺町小学校	125名（117名）
千鳥小学校	63名（ 47名）
矢口小学校	94名（ 80名）
矢口西小学校	88名（108名）
多摩川小学校	99名（104名）
矢口中学校	151名（161名）

受賞おめでとうございます（敬称略）

矢口消防団始式表彰受賞

◆消防総監賞　消防総監功績章
新井　展明（第４分団）
◆消防総監賞　消防総監優良章
杉山　藤夫（第４分団）
平川　浩章（第５分団）
◆防災訓練指導業務功労
深谷　清之（第４分団）
佐々木　久雄（第５分団）
◆勤続40年消防団員家族への感謝状
吉田　正行ご家族（第４分団）
◆大田区長賞　優良消防団員
添田　洋平（第４分団）
駒木　清恵（第５分団）
◆大田区長賞　永年勤続団員
廣瀬　育代（第５分団）
◆大田区長賞　退団者表彰
脇坂　孝一（元第４分団）
◆防災部長賞　防災訓練指導業務功労
相澤　登（第５分団）
渡邊　広美（第５分団）

大田区区政功労者表彰

◆自治会・町会（会長・副会長）
北田　四郎（矢口2丁目16号自治会）
松田　竹司（多摩川ハイム自治会）

防災市民組織等感謝状

◆防災市民組織　10年
アルス多摩川自治会
◆市民消火隊員　10年
岡﨑　丈憲（今泉自治会）

■歴史講座「新田神社の由来と歴史」を開講

２月14日（金）矢口特別出張所にて、「新田神社の由来と歴史」と題した歴史講座が開催されました。地元の名所である新田神社の由来と歴史に関する解説であり、関心が高く定員以上の63名もの方が出席されました。大田区教育委員会文化財担当学芸員の田島太良氏による解説があり、祭神である新田義興の生い立ちや時代背景について、当時の絵巻物を使った解説は興味深く聞くことができました。

新田神社は、新田義興が矢口の渡で頓兵衛という船頭に謀られて憤死した後、自然災害が頻発したため義興の怨霊を鎮めるために建立されたことは知られていますが、それに至るまでの智謀や裏切りなどが語られ、当時の時代背景がどのようなものであったかを伺い知ることができました。初詣などで新田神社を訪れる方は多いと思いますが、矢口の渡の変から今年で667年になります。矢口地区の歴史を知る上でもより関心を深めたものと思われます。暴れ川と言われた多摩川の流域も、東京側と川崎側に同様の地名があることからも当時の川は今とは異なる流れであったことが分かります。また、新田神社が破魔矢の発祥の地になったと言われているのも興味深い話でした。今回の講座では男性の出席者が多かったことも特徴でした。

講義中の様子

■地域の餅つき大会

1/26 東京サーハウス自治会

1/26 シエルズガーデン自治会

2/11 下丸子三丁目町会

2/16 下丸子東町会

■矢口中学校定期演奏会　3月16日（日）

第21回吹奏楽部定期演奏会が開催されました。日頃の練習成果が発揮された迫力ある演奏に会場は盛り上がり、アンコール曲を含め14曲が演奏されました。卒業する３年生と顧問の先生への感謝を込めた花束贈呈に深く感動する場面もありました。

会場の様子

デジタルたまちゃんバス専用回数券販売開始！

１月から、デジタル版の回数券を販売することになりました！この機会に是非ご利用ください！

RYDE PASS アプリはこちら

1/7 六所神社 どんど焼き

第74回大田区子どもガーデンパーティー矢口会場
・日時 令和7年4月27日(日)10時～15時
・場所 多摩川大橋緑地(雨天時:多摩川小)

■岡﨑編集長の退任挨拶

岡﨑編集長

日ごろは地域情報紙「矢口トーク」にご支援ご協力いただきありがとうございます。私は平成17年に編集委員に任命され、20年間「矢口トーク」に携わってきましたが、この４月号の発行をもち退任させていただきます。

年４回の「矢口トーク」に加え「創刊20周年記念号」「祝第100号」を発行し、コロナ禍では感染リスクを回避しながら編集会議を重ね「二十一世紀桜まつり特集号」「創刊30周年記念号」を発行できたことは心に残る想い出です。ご協力いただいた歴代の矢口特別出張所長を始め事務局、編集委員、そして「矢口トーク」を楽しみにしてくださる矢口地区の皆さんに感謝の気持ちで一杯です。20年間本当にありがとうございました。

【編集後記】改装された大田区民プラザで、第十四回二十一世紀桜まつりが開催され、賑わしく大盛況に終わり尚一層の絆が深まったように思います。これからも皆様に、益々愛読されますような情報紙に取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。（板垣　トメ子）

地域情報紙
矢口トーク
The Yaguchi Talk

発行　地域力推進矢口地区委員会
編集　矢口トーク編集委員会
事務局　矢口特別出張所地域力推進係
〒146-0093　大田区矢口2-21-14
電話(3759)4686　FAX(3759)1492
ホームページアドレス
https://www.city.ota.tokyo.jp/kamata/ts_yaguchi
過去の矢口トークはこちら

矢口特別出張所管内の人口（４月１日現在）			
人口	44,448名	世帯	24,260世帯

“「第十四回二十一世紀桜まつり」を終えて”

矢口地区自治会連合会会長　山本　幸男

３月23日（日）大田区民プラザで、「第十四回二十一世紀桜まつり」を開催しました。

地域住民相互の絆を深めることを目指したイベントも近時、コロナ禍や会場の大田区民プラザの改装工事などの影響により紆余曲折を経て本拠地での開催は６年ぶりとなりました。

矢口地区加盟の18の自治会、町会から選出された約150名に及ぶ桜まつり実行委員の皆様の協力を得て、イベント、フリーマーケット、舞台、模擬店など参加団体は、100団体を超える規模となり、会場は終日賑わいに包まれました。

開催に際しまして、ご来賓各位をはじめ、地域の皆様方から心温まるご協賛を賜り、矢口地区自治会連合会として感謝申し上げる次第です。各位のご協力のもと、安全で暮らし易い「まち」を目指し活動を進めて参ります。

矢口地区自治会連合会の更なる役割として、令和４年度「公益財団法人　日本さくらの会」から受賞した「さくら功労者」の栄誉を後世に語り継ぐ使命を背負っています。

～絆！深めよう！広げよう！～ をキャッチフレーズとしご協力をお願い申し上げるとともに皆様方のご多幸とご健勝を祈念し、お礼の言葉とさせていただきます。

二十一世紀桜まつり実行委員会
事務局長　畑中　雅博

「第十四回二十一世紀桜まつり」は３月23日６年振りに区民プラザにて開催いたしました。当日は暖かい晴天に恵まれ大勢の来場者を迎えることができました。地域住民の絆を深めることを目的としたまつりは成功裏に終わりました。その裏側を少しご紹介します。このまつりは矢口地区自治会連合会と矢口特別出張所職員で委員会を結成して運営しています。構成メンバーは矢口18自治会町会の会長と経験者の計20名が役員で、各自治会町会から選出された実行委員25名と部会委員91名、矢口特別出張所から事務局員として９名など約150名で委員会を結成しています。委員会は総務・舞台・フリマ・交通・会場企画・模擬店・イベントの７部門に分けて準備を行います。昨年９月に第１回実行委員会を開催いたしました。委員会では事業内容討議・問題点及びその対策そして準備するものなどを話し合いで決めます。開催まで合計４回開催します。その間に各部門は部会を開き事業の詰め・スケジュール・実行方法・問題点検討・対応します。その部会は合計20回ほど行って準備します。委員会を開催するにつれ、各部門の問題を話し合う時に一方的な要望では無く、討議は関係部門にも配慮した話し合いになってきていました。「まつりを成功させようと絆ができてきている！まつりは成功する！」と確信しました。

委員会だけでなく、まつりに協力いただいた多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

オープニングセレモニー

キャラクター選挙結果発表

明るい選挙推進委員会のイベントブースで行った、大田区に関連するキャラクター投票の結果です。

1位　はねぴょん（421票）
2位　ぴおたん（49票）
3位　大根ちゃま（40票）
4位　オーちゃん（38票）

たくさんのご参加ありがとうございました！

土手桜

はねぴょん